

消費生活相談における多重債務に関連する相談状況

1 相談件数

県消費者センター及び県内17市消費生活センターで平成18年度に受付けた消費生活相談は47,339件で、そのうち3,287件の相談では、相談者が債務に負担を感じ、支払いが困難であると感じています。

	全相談件数	多重債務	割合
13年度	34,611	1,534	4.4%
14年度	41,338	2,308	5.6%
15年度	67,176	2,537	3.8%
16年度	91,431	2,416	2.6%
17年度	52,482	2,611	5.0%
18年度	47,339	3,287	6.9%



* 消費生活相談の場合、債務額がそれほど高くない場合や、借入先が複数でない場合でも、債務に大きな負担を感じ、支払が困難であるとの申し出がされている場合に「多重債務」として仕分けをしています。

2 「多重債務」の相談の商品・役務別の相談件数

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
フリーローン・サラ金	1,252	2,029	2,236	2,124	2,231	2,885
商品一般	63	54	75	49	43	48
住宅ローン	15	35	38	34	31	37
その他	24	190	188	209	306	317